

記入例

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、
記入後は速やかに学校へ届け出てください。
※本人自署欄及び人的保証記入欄以外は、学校で
記入または印字しても構いません。

第二種奨学金「利率の算定方法」変更届

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり「利率の算定方法」の変更をお願いします。
また、利率の算定方法を変更し、場合によっては返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構学資金の第二種奨学金の「利率の算定方法」の変更を下記のとおり願います。
なお、返還誓約書(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、「利率の算定方法」の変更に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入のうえ学校に提出してください。

奨 学 生 番 号										学籍番号	ABCXXX		提出日	西暦 2026 年 6 月 15 日			
8	2	X	0	X	X	X	X	X	X				生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日(満 20 歳)			
学校名		学生支援大学								学年	3 年	フリガナ	ショウガク タロウ				
学部・学科 (課程・研究科)		経営学部										氏名 (自署)	奨学 太郎				

①すべての欄を漏れなく記入してください。
氏名欄は必ず奨学生本人が記入してください。

②いずれかを○で囲んでください。

なお、現在選択している「利率の算定方法」は
奨学生自身がスカラネット・パーソナルにて確
認することができます。

スカラネット・パーソナルへの
ログインはこちら



私は、貴機構の第二種奨学金の「利率の算定方法」について、
利率固定方式
利率見直し方式
への変更を届け出ます。

いずれかを○で囲んでください。

(注) 貸与期間中の一定期間変更が可能です。提出期限は必ず学校に確認してください。※貸与終了後は変更できません。

◆誤記入の訂正方法◆

訂正を行う場合は、訂正箇所にも二重線を引いて、はっきりと読み
取れるように、訂正箇所の直近余白に書き直してください。
なお、下記を除いて訂正印は不要です。
・「保証制度」(連帯保証人欄は連帯保証人実印、保証人欄は保
証人実印による訂正印が必要)

■保証制度

※現在選択している保証制度にチェックしてください。

※印鑑登録証明書を添付	連帯保証人	機構届出の	住所	東京都新宿区市谷本村町10-7	電話番号	080-0000-8888
		(自署)氏名	育英 忠雄			
	保証人	機構届出の	住所	東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号	090-0000-9999
		(自署)氏名	育英 桃子			
□機関保証		私は、上記の利率算定方法の変更により返還総額が増えることを承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還が滞り、返還未済額の2分の1を保証し、関係法令及び返還誓約書等に当たって債務履行の責を負います。				

今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。

・機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理(破産等)中の場合は、本願出提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」(様式5)を提出してください。

③保証制度欄

・選択している保証制度に✓を記入してください。

・人的保証制度選択者の場合、連帯保証人・保証人の自署・実印押印及び印鑑登録証明書の添付が必要です。
※連帯保証人・保証人は正しい欄への記入が必要です。逆に記入した場合は新しい様式への書き直しをお願いいたします。
※記入を誤った場合は、「【参考】『変更・訂正後の借入金額(予定)』『連帯保証人・保証人』欄の訂正方法等について」を参照して訂正してください。

④親権者欄

奨学生本人が、提出日時時点で未成年(18歳未満)の場合は、記入が必要です。

■親権者又は未成年後見人(本人が未成年者の場合のみ記入)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は未成年後見人)住所・氏名(自署)	(In:)	(親権者)住所・氏名(自署)	(In:)
------------------------	--------	----------------	--------

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がある場合は、未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

上記の届出を適当と認めます。

20 26 年 6 月 19 日

学 校 名 学生支援大学
機構 次郎

●学校記入欄(必須)

返還誓約書機構提出 (☒ を記入)	☐	提出済
---	--------------------------	-----

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
03 - XXXX - XXXX	3XXXXX	00
(〇〇〇)		

赤枠内は学校の記入・証明欄のため、本人記入は不要です。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。